



Vol. 11  
2025

# 鈴木設計ニューズレター

Suzuki Architectural Design Office

## 「思い」を形に

橋本 海斗

山形大学を卒業し、今年  
の春で入社六年目を迎えます。  
意匠設計を担当して  
います。

私は和歌山県出身で、山形に  
住み始めてもうすぐ十年にな  
ります。山形の生活には慣れ  
たつもりですが、毎年冬の寒さ  
にはつい溜息をついてしま  
います。大学時代に山形の人、食、  
文化に魅了され、さらに地方に  
根ざし、地域社会に貢献する  
という会社の理念に共感した  
ことが、今に繋がっています。

これまでいろいろ用途の建物を  
設計してきましたが、共通して感  
じるのは、その建物を運営、利用  
する人の「思い」が一番大切だ  
ということです。設計はコミュニ  
ケーションの積み重ねで、一方  
通行では良い建物は生まれませ  
ん。皆さんの思いを形にする  
ために、わたしたちはそれを  
アイデアやヒントにして、  
じっくり話し合いながら一  
緒に進めていくことを心が  
けています。

これからも、一つ一つの  
プロジェクトに誠心誠意取り  
組み、人々の笑顔が溢れる  
良い建物づくりを目指して  
いきたく思います。



橋本 海斗

## 愛和ライト YTC (米沢テクニカルセンター)

基本計画・基本設計・実施設計

### ○YTCについて

愛知県の春日井市に本社のある、株式会社愛和  
ライト(岩田潤社長)の研究開発と若手社員研修  
のための新たな拠点です。周囲の豊かな緑地帯と  
連続する「森」をテーマとし、利用者が自ら居場  
所をえらび、着想、交流、休息ができる場所を計  
画しました。団地内の企業との交流を促すために、  
前面道路に面して大開口やテラス、緑地帯を設置  
し、外部にも柔らかな表情を見せています。外壁  
は施主が手掛けている木材事業の技術を用いた木  
板貼りの外観としています。

### ○木質感あふれる内観デザイン

「森」の中の樹木、枝葉をイメージした内部は柱、  
梁などの構造材を表し、木質感を存分に感じられ  
る空間となっています。

プレゼンスペースの木架構は樹木をイメージし  
ており、意匠、構造が合理的かつ独創的なデザ  
インとなるように計画しました。木造の特性上、各  
所に筋交いや火打ちが必要になってきますが、化  
粧材も追加することでコンセプトにあったデザ  
インに昇華しています。

### ○地域とつながる研究開発拠点

YTCは現在、講演会、セミナー会場、山形大学  
や米沢工業高校などの地元学生の研究教育の場所  
としても利用されはじめています。施設内には  
様々な人が快適に利用できるように、緑を望むカ  
フェテリア、テラス、学生スペースなどを設けて  
います。今後も地域社会と連携し、研究開発拠点  
としてますます発展することを願っています。

(橋本海斗)



東側外観 外壁材はガラスコーティングを施した木板張り



南東外観 テラスを覆う大庇



居心地の良い南側テラス



樹状の柱梁を支える中央のプレゼンスペース



明るく開放的な2階ホワイエ



各所に様々な樹状のデザイン



# 鈴木設計 ニュースレター

Vol. 11

## ○目次

- ・ 所員 橋本 海斗
- ・ 愛和ライト YTC(米沢テクニカルセンター)

## ○人物紹介

はしもと かいと  
橋本 海斗 / 和歌山県御坊市出身 / 鈴木建築設計事務所 所員 / 一級建築士

2020年 山形大学 地域教育文化学部 卒業

2020年～ (株)鈴木建築設計事務所で意匠設計・監理を担当

## ○愛和ライト YTC(米沢テクニカルセンター)

所在地 山形県米沢市  
主要用途 事務所  
敷地面積 5899.97 m<sup>2</sup>  
延べ面積 881.95 m<sup>2</sup>  
構造・階数 木造 2階建

施主 株式会社愛和ライト  
設計 株式会社鈴木建築設計事務所  
建設 太田建設株式会社  
設計・建設期間 令和4年8月～令和6年3月

## ○お問い合わせ

株式会社 鈴木建築設計事務所

Suzuki Architectural Design Office

代表取締役社長 藤原 薫



Instagram



ホームページ

☎ 023-623-1778 ☎ 023-623-1779 ☎ 990-0055 山形市相生町 7-55

2025年4月発行

## 編集後記

2～3年に一度、社内旅行に出かけます。  
去年は、福岡・長崎へ行ってきました！

オープンしたばかりの長崎スタジアムシティでは、まちに開けた新しいスタジアムを体感しました。グラバー邸、長崎港クルーズ、九州国立博物館、太宰府天満宮など、九州の歴史を感じながら、魅力ある文化に触れ充実した旅となりました。天満宮で八方除けを購入したので、安心して過ごせそうです。笑(阿部)



今しか見られない太宰府天満宮の仮殿！ 長崎にて、新スタジアムを背景に記念撮影！